

2024年度
ウルサン
韓国・蔚山大学校
海外研修募集要項



【目 次】

● <u>研修内容</u>	1
● <u>募集概要/申請方法/派遣決定まで</u>	2
● <u>研修日程表</u>	3
● <u>研修費用/派遣が決まったら/帰国後</u>	4
● <u>参加上の留意事項</u>	5
● <u>2023年度参加者体験記</u>	6

海外研修に関するお問い合わせは下記にご連絡ください。

福岡大学国際センター（中央図書館6階）

<https://www.kokusai.fukuoka-u.ac.jp>

〒814-0180 福岡市城南区七隈8丁目19番1号

TEL: 092-871-6631（代表）

kokusai@adm.fukuoka-u.ac.jp

窓口対応時間／平日8：50～16：50



海外研修

蔚山大学校

(韓国)



初・中・上級のレベルに応じた韓国語学習を中心に、文化、歴史、自然などの知識を修得するとともに、市民や学生との交流を通じて国際感覚の養成を図ることを目的としています。

■ 蔚山大学校

韓国・慶尚南道の日本海に面した蔚山広域市にあります。1970年に創立された、私立総合大学です。工、自然科学、建築、社会科学、人文、経営、デザイン、医、産経、生活科学、音楽、美術など12の学部、6大学院を有しており、約15,000人の学生が在籍しています。本学とは1990年に交流協定を締結し、毎年活発な大学間交流が行われています。

韓国 蔚山広域市南区大学路93

蔚山大学校 国際交流院

TEL:052-220-5956 FAX:052-224-2061

<http://www.ulsan.ac.kr/>

■ 蔚山広域市

蔚山広域市は1962年に特定工業地区に指定されて以来、発電、石油、造船、自動車、化学肥料などの分野で韓国屈指の工業都市として発展してきました。それに伴い、人口も100万人を突破し広域市に昇格、工業都市として産業界をリードし韓国の近代化に貢献しています。2002年のサッカーワールドカップの開催都市にもなりました。

研修内容

■ 研修の特徴

- 日本の姉妹大学からの学生とともに韓国語を学び、韓国文化を体験します。
- 韓国語の授業では能力別に初・中・上級に分かれ、韓国語の基礎からレベルアップを図ります。
(レベルテストは入国後行います)。
- 韓国文化授業では、有名な遺跡地を中心とした韓国の歴史と、伝統文化、韓国料理・歌・映画などをテーマにした授業を通じて韓国固有の文化を学びます。
- 日本語が上手な蔚山大学校日本語日本学科の学生がパートナーとして、蔚山でのほとんどのプログラムに同行し、生活面のサポートをしてくれます。韓国の同世代の若者と意見を交換したり、食事をしたり、ショッピングに出かけたり、学生同士の交流はとても楽しく、一生忘れられない大切な思い出として残るでしょう。

■ 宿泊先

- 校内にある学生寮に宿泊します。2人部屋でベッド、机、エアコン、シャワー、トイレが備え付けてあります。洗濯機は共用となっています。

■ 日常生活

- 朝食は毎日学生寮で食べますが、昼・夕食はほとんど蔚山大学生とともに大学周辺の食堂等で食べるようになります。大学周辺には商店街があり、日常生活に必要なものを購入することができます。



募集概要

- 研修先 蔚山大学校(韓国)
- 研修期間 2024年8月3日(土)～8月24日(土)
- 申請資格 1～4年次生(全学部対象)
- 募集人員 21人
- 研修費用 23万円(4ページ参照)
- 宿泊先 学生寮
- 申請期間 **2024年4月9日(火)～4月22日(月)16時30分**



※過去にこの研修に参加した方は申請できません。また、研修期間に出席・参加しなければならない学部での行事と重なっていないかを確認のうえ申請してください。なお、本年度実施のニューカッスル大学研修や学生部主催の夏期セミナーほか、同時期に行われる他の研修との併願はできません。

申請方法

パソコンから以下の要領で申請してください。スマートフォンで申請した場合、不具合が生じる場合があります。

- ①FUポータルにログイン。
- ②「学生生活」メニューを選択し、「交換留学・海外研修」の『申請』ボタンをクリック。
- ③「海外研修」項目から参加を希望する大学を選択し、「申請受付(新規入力)」の〔○〕をクリック。
- ④申請に必要な情報を入力し、最後に右下の『登録』ボタンを必ずクリック。
- ⑤入力結果を確認し「時間割表」を印刷後、手書きで授業が入っているところに○をつける。
- ⑥⑤で記入した「時間割表」を申請期間中 **(4月22日(月)16時30分まで)** に国際センター事務室に提出。

(注) 申請期間内であれば、申請受付画面から変更は可能ですが、手続完了後の変更は国際センター事務室に直接申し出てください。

(注) Web申請だけでは手続完了となりません。必ず国際センターに書類を提出し、手続きを完了してください。

派遣決定まで

■ 選考試験 (筆記)	作文(日本語) 日時:2024年4月27日(土) 9時30分～10時30分 場所:未定(決定次第お知らせします) ※過去の筆記試験問題、体験談、写真などは国際センター事務室で閲覧できます。
■ 選考試験 (面接)	2024年5月9日(木)～5月20日(月) 筆記試験出席者を対象に、各学部別に実施します。面接日は学部により違います。
■ 参加者発表	2024年6月3日(月)予定 FUポータル及び国際センター掲示板(中央図書館6階)にて発表します。

研修日程表（予定）

日付		午前（9:00～12:00）	午後（14:00～17:00）	宿泊先
8/3	土	福岡空港→釜山（金海空港）着 バスで移動	蔚山大学校到着後、寄宿舍紹介	学 生 寮
8/4	日	自 由 時 間		
8/5	月	レベルテスト	オリエンテーション / パートナー紹介 / キャンパスツアー / 歓迎会	
8/6	火	韓国語1	韓国文化授業1（オンギ体験）	
8/7	水	韓国文化授業2（蔚山見学1）		
8/8	木	韓国語2	韓国語3（伝統の遊び）	
8/9	金	韓国文化授業3（伝統文化体験）		
8/10	土	自 由 時 間		
8/11	日			
8/12	月	韓国語4	韓国語5	
8/13	火	韓国文化授業4（テコンドー体験）		
8/14	水	韓国語6	韓国語7	
8/15	木	韓国語8	韓国文化授業5（K-POPの歌）	
8/16	金	韓国文化授業6（慶州見学）		
8/17	土	自 由 時 間		
8/18	日			
8/19	月	韓国語9	韓国文化授業7（韓国料理）	
8/20	火	韓国語10	韓国語11	
8/21	水	韓国文化授業8（蔚山見学2）		
8/22	木	韓国語12	韓国文化授業9（韓国の映画）	
8/23	金	韓国語13（弁論大会）	修了式 / 送別会	
8/24	土	蔚山大学校発 釜山（金海空港）→福岡空港着		

※上記研修プログラムの内容に変更が生じることがあります。

韓国文化授業内容

- **オンギ(焼き物)作り** 工芸村で手作り
- **伝統遊び** ユンノリ、チェギ蹴りなどの韓国伝統遊び体験
- **伝統文化体験** 韓服、韓紙工芸、サムルノリなど伝統文化体験
- **文化財見学** 新羅の都である慶州で多様な文化財見学
- **テコンドー** 韓国の国技であるテコンドー体験
- **料理実習** 韓国の料理を直接作って食べてみることで韓国の食文化を体験
- **蔚山見学** 産業首都の蔚山を代表する産業体及び観光地見学（現代自動車、大王岩公園など）



研修費用

■ 研修費用	23万円程度 (注) 為替レートの変動などにより、研修費用が変更になる場合があります。
■ 経費助成	往復渡航旅費 (注) 個人の都合により参加を取り止める場合や便を変更したなどにかかる一切の費用(キャンセル料含む)は本人負担となります。
■ 研修費に含まれるもの	授業料(講師料、テキスト代、教材費など)、宿泊費(学生寮)、食費(朝食)、現地の見学研修費用、海外送金など各種銀行振込手数料、「留学生危機管理サービス(J-TAS)」会費、海外旅行保険料(学研災付帯海外留学保険)
■ 研修費に含まれないもの	パスポート申請費用(未取得者のみ)、食費(昼食・夕食)、個人的な必要経費(小遣いなど)

派遣が決まったら

■ 研修費納入方法	2024年6月4日(火)～6月11日(火) に銀行振込み(予定) (注) 参加決定後、参加を取りやめる場合には、キャンセル料を課せられます。
■ 必要書類の提出	2024年6月14日(金) 締切 ・ 志願書(所定様式) ・ 研修生カード(所定様式) ・ 帰国まで有効なパスポート(提示) ・ 誓約書・同意書(所定様式)
■ オリエンテーション	出発までにオリエンテーションを3回実施します。 研修内容、生活上の留意点、危機管理、渡航手続などについて説明を行います。また、過年度研修生との懇談や東アジア地域言語学科の教員による講義も予定しています。1回でも欠席すると研修に参加できません。 第1回: 2024年6月24日(月)～28日(金)のうち1日 予定 第2回: 2024年7月1日(月)～5日(金)のうち1日 予定 第3回: 2024年7月16日(火)～22日(月)のうち平日の1日 予定 ※オリエンテーション日時は派遣生の時間割を参考にして調整します。 ※18時以降に実施する可能性もあります。

帰国後

■ 研修報告書と アンケートの提出	研修報告書やアンケートの内容は国際センター内で共有のうえ、参考情報として大学のウェブサイトや留学フェアなどで個人情報伏せて公開する場合があります。
■ 研修明細書の発行	データにて発行します(希望者には紙媒体でも発行)。研修費用に残金が生じた場合は返還します。

参加上の留意事項

1. 派遣先国の国情、大学の事情などにより、研修内容の変更や研修の中止をする場合があります。
2. 心身の健康に心配のある方、または現在治療中で医師から海外に渡航することを止められている方は、研修に参加することができません。
3. 研修の参加については、保証人（父母など）の同意が必要です。参加決定後、所定の誓約書・同意書を提出していただきます。
4. オリエンテーションは、出入国時の手続きなど海外渡航に関わる重要な情報のみならず、参加者全員が共通認識として知っておくべき現地でのプログラム内容や生活面、勉学面での情報を得るための事前研修です。予定されている3回のオリエンテーションには、必ず出席してください。（オリエンテーションの予定については5ページを参照してください）。
5. 皆さんの海外での安全確保のために、海外旅行保険と危機管理支援システム(J-TAS)に加入することが必須条件となっています。詳細はオリエンテーションで説明します。
6. 出発から帰国までの行動は、すべて個人の責任において行ってください。**研修生として相応しくない行動があった場合には、その資格を取り消すことがあります。**その際にかかる一切の費用は本人が負担するものとします。
7. 引率者は同行しません。現地スタッフが対応します。研修中は現地スタッフ、研修生リーダーの指示に従って行動し、決められた規則や時間を厳守してください。なお、**福岡離発着を含め、研修日程表に組み込まれた授業、見学研修、交流行事などの全日程に参加していただきます。**
8. 自動車やバイクの運転、深夜の飲食は禁止します。また、団体行動の中にもプライバシーの尊重に十分留意してください。
9. 研修行程において、天候不良、天災地変、戦乱、暴動などにより交通機関が不通・遅延となった場合の研修日程の変更で生じた一切の費用は自己負担となります。



2023年度参加者体験記

文化学科3年

自分で積極的に行動したくさんの方と交流したことによって、より濃い内容の研修になったなと感じています。どこへ行っても、自分の行動によって結果は出てくると思うので、これからも積極的に行動していきたいです。

文化学科2年

授業中にも積極的に発言したり、土日に遊びに誘ったり、毎日のように連絡して、積極的に行動できるようになってからは、韓国語を話す機会が更に増え、より韓国語の多様な表現を学ぶことができた。



英語学科3年

日本人だけにいるときに駅まで案内してくれたおじいさんがいたり、日本語を話してくれる店員さんがいたり、親日の方を結構見かけられたのが嬉しかったです。

東アジア地域言語学科3年

自分が韓国語を使って韓国人に話す積極性がある人となない人では1ヶ月の言語能力の伸び代がはるかに違うことを実感しました。

東アジア地域言語学科3年

日本語ではこう言うのに、韓国語では語順が違うだとか文の構成が違うだとか、実際に韓国人と会話をしたり、韓国人同士の会話を聞いたりすることで発見できる言語の違いに気づくことができた。

東アジア地域言語学科2年

授業は一番上のクラスで受けていましたが、時間が経つにつれ先生が話す韓国語がほとんど全て理解できるようになってヒアリング力が上がったのだなと嬉しくなりました。



東アジア地域言語学科2年

少しくらい単語や文法が間違ってもパートナーの人は分かってくれるし、聞いてくれようといつも耳を傾けてくれたから私ももっと話そうと思うようになりました。

法律学科3年

授業の一環で行われた様々な見学では日本との建物の違いや韓国のマナーを実際に自らの体で見て体験することでとても刺激になるものが多かったと思います。

商学科2年

初めは知り合いが1人もいなくて韓国語もほとんど分からないという状態で不安なことも多かったのですが、結果的にはルームメイトや同じクラスの友達など福岡大学の学生に限らず幅広い人と仲良くなれました。

貿易学科3年

大好きな韓国の文化を肌で感じ取ることができ、より韓国が好きになりました。また、海外から日本を見ることが、もっと日本の文化も知る必要性も感じました。胸をはって海外へ日本文化を伝えられる人であらねばと改めて思いました。

化学科2年

自分からパートナーの人をご飯に誘ったり積極的に話しかけると向こうも喜んでくれますし、韓国語を話す機会が増えるのでいい事ばかりです。私は今回の留学の経験を通して自分から積極的に話しかけるということを学びました。

社会デザイン工学科3年

今回韓国の社会基盤設備を見させて頂きました。道路はしっかり整備されている所もあれば、あまり整備がされていない所もありました。しかし、海外のインフラが日本と同じようになればその町特有の個性が無くなると考えるため、その面も経験になりました。

